

## ■基本計画の構成案と検討の流れ

## 基本構想

## ■現状と課題

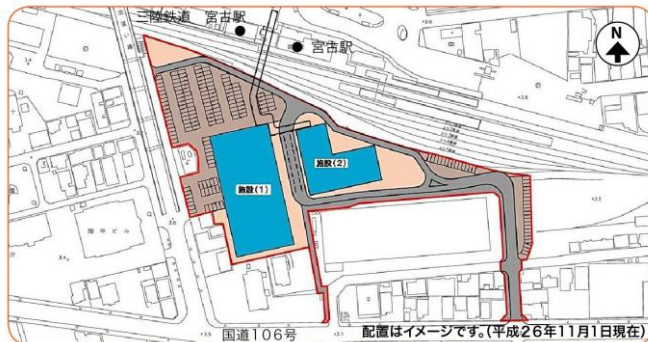
- 課題1 「防災・災害対策機能」  
課題2 「新たな市民サービス」への対応  
課題3 「市庁舎の耐震性・行政機能」  
課題4 「宮古保健センター」の本復旧

## ■基本理念（基本方針は省略）

- 基本理念1** 市民の安全・安心な暮らしを支え、  
「災害に強いまち」の中心となる施設
- 基本理念2** 市民の活動・交流の拠点となり、  
市街地に賑わいをもたらす施設
- 基本理念3** 便利でわかりやすい、親しみの  
ある施設
- 基本理念4** 地球環境に配慮した施設

## ■立地計画と配置計画

宮古駅南側の約 1.6ha の区域



## ■施設規模

施設規模 15,360 m<sup>2</sup>

施設の名称	面積（㎡）
防災・地域活力創出拠点施設	4,410 ㎡
市庁舎（本庁舎）	10,000 ㎡
宮古保健センター	950 ㎡
合 計	15,360 ㎡

## ■概算事業費

建設費（見込み）約 61～70 億円  
 その他設計費、用地取得・整備費、備品消耗品費  
 など

## ■整備財源

復興交付金、災害復旧費、合併特例債、一般財源等を充当

## ■今後の諸課題

- 施設の集約や利活用
- ⇒行政機能の集約による新たな効果の創出
  - ⇒市民活動、新たな活動の創出・活性化
  - ⇒市民が集い・憩える場づくり
  - ⇒中心市街地への波及効果（庁舎跡地の利活用など）

- ## ● 交通対策
- ⇒避難路の確保（歩行者）、支援部隊・支援物資の搬入導線
  - ⇒交通渋滞対策（国道 106 号、市道と見磯鶏線など）
  - ⇒商店街利用者、公共交通（鉄道・バス）利用者の利便性確保
  - ⇒「北部環状線」「宮古西道路」整備を踏まえた、災害発生時における安全性・信頼性の高い道路ネットワークの構築

- 宮古駅の南北を結ぶ自由通路の確保
- ⇒自由通路の位置、形状（高さ、幅など）、利用形態、
  - ⇒商店街利用者、鉄道・バス利用からの利便性

- 洪水対策**  
⇒100年に1度程度の大雨(河川の氾濫)による洪水への対策(ハード面、ソフト面)

- 事業スケジュールと事業手法  
⇒市財政への影響、早期完了を考慮した事業手法の選定、スケジュールの検討

- 市民の参画と協働及び情報の開示  
⇒市民意見の反映（アンケート、説明会、パブリックコメントなど）  
⇒市民への周知、情報提供

- ## ●施設規模の算定
- ⇒一時避難人口（2000人想定）の精査、被災者支援に必要な面積
  - ⇒市民のニーズや利用想定などに基づく、平常時に必要とする諸室の機能や面積
  - ⇒庁舎における、必要な職員数に基づく適正規模
  - ⇒駐車場、駐輪場の必要台数・面積、利用方法

## 検討する流れ

**まちづくり市民会議  
(ワークショップ)**

- 『**中心市街地地区の活性化に向けたアイデア**』  
⇒ 中心市街地地区に回遊性と活性化を生み出す方策  
⇒ 現市庁舎の用地の今後の利活用策

## 関連業務

- **測量調査設計（敷地造成）業務**
  - ⇒ 地形・用地測量
  - ⇒ 地質調査
  - ⇒ 造成基本設計 など
- **道路環境調査検討業務**
  - ⇒ 現況把握（交通量、先進事例調査 など）
  - ⇒ 歩道橋・道路整備計画 など
- **津波避難計画策定支援業務**
  - ⇒ 津波避難計画策定に係る調査
  - ⇒ 災害対策本部行動マニュアル策定に係る調査
  - ⇒ 減災対策計画（BCP）策定に係る調査 など

**市民検討委員会**

- ⇒事務局の作成した原案について検討、市に対して提案
- ⇒市民意向の適切な反映
- ⇒市民、専門家、各種団体等の立場から、専門的、実践的な内容に関する助言



**庁内検討会議**

- **経営会議**  
(意思決定)
- **検討委員会**  
(原案・課題検討)
- **専門部会**  
(調査・企画・資料作成)
  - ・ 地域防災部会
  - ・ 市民協働部会
  - ・ 保健福祉部会
  - ・ 市民窓口部会
  - ・ 建設環境部会
  - ・ 議会協働部会
  - ・ 施設活用部会
  - ・ 総務情報部会

## 基本計画（構成案）

## 第1章 基本計画策定の経緯

1. 基本計画の位置づけ
2. 基本構想の概要
3. 上位計画・関連計画

## 第2章 施設整備の基本的な考え方

1. 施設の整備方針と役割
2. 機能の構成及び機能
  - (1) 防災・地域活力創造拠点
  - (2) 本庁舎
  - (3) 宮古保健センター
  - (4) その他（共通事項）

### 第3章 建設計画に関する考え方

1. 建設計画地の立地特性
2. 計画地の概要（敷地の状況）

## 第4章 施設計画に関する考え方

1. 建築規模
  - (1) 建物の規模
  - (2) 駐車場・駐輪場の規模
2. 施設計画
  - (1) 施設配置計画
  - (2) 諸室整備計画
3. 建築計画の考え方
  - (1) 建築計画・構造計画等

## 第5章 事業計画

1. 事業費及び財源
  - (1) 事業費
  - (2) 財源
  - (3) 市財政への影響
2. 実現方策
  - (1) 事業方式
  - (2) 設計者の選定方式
  - (3) 事業スケジュール

## 第6章 基本設計に向けて

1. 課題及び留意事項
2. 市民参画と協働

### 參考資料

1. 策定の経緯
2. 市民意向の把握等
3. その他関連資料